

「大田原市安全安心メール」の登録をお願いします

市民の皆さまが安全で安心な生活を送るための参考として、市では防犯・防災の情報を「大田原市安全安心メール」として配信しています。

● 情報を受信する方法

携帯電話やインターネット接続パソコンから
✉ mail@ontawaranzen.jp
へメールを送れば自動登録されます。

または、二次元バーコードを携帯電話のバーコードリーダーで読み取れば、簡単に登録ができます。



● 配信する情報

- ・震度4以上の地震情報
- ・大雨警報などの気象警報、土砂災害警戒情報
- ・ダム の放流など河川の情報
- ・振り込め詐欺や声かけ事案のような犯罪発生情報
- ・ひき逃げや大規模交通事故などの交通情報
- ・その他

● 料金

情報提供料は無料ですが、空メール送信時や情報受信時のパケット代金がかかります。(1件につき1円から2円)

● 問い合わせ

東2階 危機管理課防災係

TEL (23) 1115

ごみの出し方にご協力を

● せん定枝木・葉・草について

もやせるごみとして焼却すると、焼却灰の放射線量が大きく上がるのが想定されます。現在も焼却できない状況のため、当分の間収集できません。皆さまには大変ご不便をおかけしますが、ご家庭などで保管をお願いします。

● ステーションのごみの出し方について

ごみ収集は午前8時30分以降に開始していますので、ごみは午前8時30分までに出してください。

※市内にある多数のごみステーションを効率良く、確実に収集するために、ごみの排出量や道路工事、事故などの交通事情でやむなく収集コースや時間を変える場合があります。

● 問い合わせ

A1階 生活環境課環境対策係
TEL (23) 8706

健康・福祉

「すみれの会」会員募集

すみれの会は、乳がん・子宮がんの治療をしている方の友の会です。乳がん・子宮がんの治療を受けている人達が抱えている不安や悩みなど

を話しあい、相互に励ましあい、健康で健全な生活を取り戻すとともに、会員相互の親睦を図ることを目的とします。心のふれあいは、元気のみなもとです。

今知りたいこと、教えてほしいこと、これからのことなど、同じ体験を持つものにしか分からない悩みなどをともに語り、励ましあいましょ。

どうぞお気軽に下記の事務局へお問い合わせください。

【すみれの会会員の体験談】

私は48年前、乳がんという病気が今ほど知られていないころに乳がんになり、驚きでいっぱいでした。

まだ、子どもも小さかったので、必死に治療して、放射線治療をたくさん受けました。

回復してからは、ソフトボールやバドミントンなどの運動もして、それもいりハビリになったと思います。

その後、押し花のインストラクターの資格をとり、今は、その資格を生かして、日赤でボランティアをしたり、交通安全運動の時期には製作したものを配布したりしています。

また、年に1回、すみれの会の皆さんと一緒に押し花でいろいろなものを製作し、喜んでいただいています。

私は、乳がんや子宮がんを体験した人は、みんなが集まっているいろいろな話をするのが、とても大切だと思っています。

乳がんや子宮がんを悩んでいる人

は、一人で悩まずに、ぜひ、すみれの会に来て、皆さんと一緒に楽しい時間を過ごしましょう。

すみれの会会長 磯 和子

● 問い合わせ 東1階
健康政策課成人健康係
(すみれの会事務局)
TEL (23) 7601

国際医療福祉大学病院「健康教室」乳がんについて Part 1

乳がんは「国民がん」と言われるほど、病気の発生率、死亡率が急激に増加しています。しかし、早期に見れば、ほぼ治るがんのため早期診断が重要となります。

国際医療福祉大学病院では、乳がんに関してシリーズで講義しており、今回は第4回の開催になります。皆さんの参加をお待ちしています。

● 日時 6月23日(土)
午後3時~4時30分

● 場所 国際医療福祉大学病院5階講堂
(那須塩原市井口537-3)

● 内容

・演題 第4回「乳がんの化学療法について」

・講師 福島久喜先生(国際医療福祉大学教授)

● 参加費 無料

● 申し込み・問い合わせ

国際医療福祉大学病院総務企画課
TEL 0287(37)2221